



2019年8月13日

各 位

会社名 ベルト ラ 株 式 会 社
 代 表 者 名 代表取締役社長兼CEO 二 木 渉
 (コード番号：7048 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取締役Headquarters
 Division Director 皆 嶋 純 平
 (TEL. 03-6262-5481)

2019年12月期第2四半期累計連結業績予想と実績値との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年5月14日に公表いたしました2019年12月期の第2四半期累計(2019年1月1日から2019年6月30日)連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向を踏まえ、2019年8月13日開催の取締役会において、通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の差異

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,876	300	259	174	6.11
今回発表実績(B)	1,934	432	387	263	9.24
増減額(B-A)	58	132	128	89	
増減率(%)	3.1	44.2	49.1	51.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	—	—	—	—	—

(注) 当社は、2018年12月期第2四半期について、四半期連結財務諸表を作成していないため、前期第2四半期実績については記載しておりません。

2. 第2四半期累計期間の連結業績予想数値との差異

当第2四半期累計期間の業績につきましては、ゴールデンウィークの大型連休を要因とした好調な事業環境の中で予約数が堅調に推移したことにより、予想を上回る営業収益で着地いたしました。

また、営業費用においては、第1四半期において効率的な広告宣伝による費用抑制や当初計画していた採用費及び人件費の発生が第2四半期以降にずれ込むこととなりましたが、第2四半期以降、広告宣伝費や人件費等の営業費用は計画どおりの発生となっております。これらの結果、予想を上回る営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益となりました。

3. 2019年12月期通期の連結業績予想数値の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,055	600	547	356	12.49
今回修正予想(B)	4,371	800	729	502	17.61
増減額(B-A)	316	200	182	146	
増減率(%)	7.8	33.5	33.3	41.0	
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	3,371	417	319	311	11.68

4. 通期の連結業績予想修正の理由

今後の事業展開については、当第2四半期累計期間の実績及び足元の業績動向から、堅調に推移するものと予想しております。

また、利益面においては、2020年12月期以降の中期的な営業収益獲得のための広告宣伝費用、事業拡大のための人件費及び将来にわたる人員増加に備えたオフィス移転に伴う設備等に積極的に投資を行うことで営業費用の増加が見込まれるものの、営業収益の拡大が営業費用の増加を吸収することが見込まれます。

こうした状況を踏まえ、2019年12月期における営業収益、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の予想は前回の見込みを上回る見通しとなりましたので、2019年12月期通期の連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、実際の業績とは異なる結果となる可能性があります。

以 上